

## はじめに

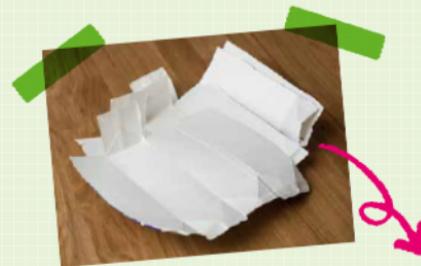
日本では1年間にどのくらいのごみが出ているか知ってる？ 2021年度、おもに家庭から出たごみの量は4095万トン。スカイツリーの量さが約3万6千トンだから、スカイツリー約1140個分だ。すごい量のごみだね。

ごみをへらすだけでは、ごみ問題は解決しない。出したごみをどうするかがとても重要なんだ。その解決法のひとつがリサイクルだ。リサイクルは、ごみを資源に変えて、さらにまた使えるように生まれ変わらせる！

この本では、野菜などの食べ物や、紙のリサイクルを紹介するよ。学校で配られるプリント以外にも、紙パックやダンボール、雑誌や新聞などたくさんあるね。これらの紙でできたものは「資源ごみ」として地域で回収され、あたらしい製品に生まれ変わってくれるんだ。そのほか、猫や食品工場から出る野菜くずを回収して、リサイクルする動きもはじまっているよ。野菜くずなどの通常捨てられてしまう食材や、いろいろな種類の紙をあたらしいものに生まれ変わらせて地球を救おう!!

## もくじ

- 2 はじめに
- 3 牛乳パックがトイレットペーパーに！ マスコー製紙(静岡県富士宮市)
- 11 野菜くずがクレヨンに！ mizulro(青森県青森市)
- 19 古紙がピニッケラグに！ 山陽製紙(大阪府泉南市)
- 28 注目！ アップサイクル 茶がらでつくるたたみ 伊藤園(東京都涉谷区)
- 30 家から出たごみはどうなるの？



マスコー  
せいし  
製紙  
(静岡県富士宮市)



## 牛乳パックが トイレットペーパーに！

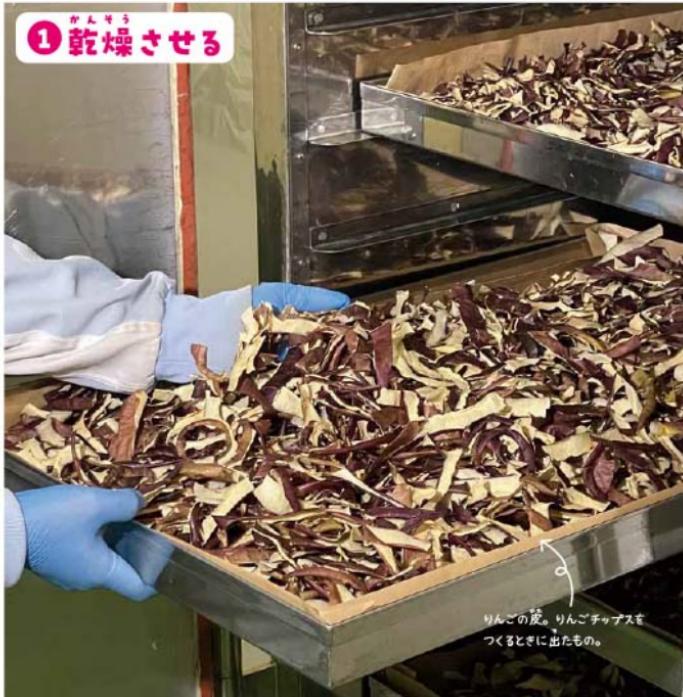
牛乳パックは、木からつくられる最初の紙「バージンバルブ」でつくられているんだ。  
とてもきれいな紙だから食品を入れても安心で、飲みおわったあとは資源としてリサイクルできるんだよ。

# どうやって変身するの？

捨てられる野菜や果物を集めて乾燥させてパウダーにし、クレヨンをつくる。

野菜や果物の色を生かしながら、かきごこちにもこだわっているよ。

クレヨンができるまでの流れを見てみよう。



## 6 クレヨンを型から取り出す

きれいに整えたクレヨンを型から取り出す。1本1本、折れないようにていねいにあつかう。



## 7 クレヨンの名前が書かれた紙を巻く



いろごとにクレヨンの名前が書かれた紙を巻く。紙には、「赤」「オレンジ」などの色名ではなく、「りんご」「にんじん」など素材の名前が書かれている。



クレヨンの完成。色ごとにダンボールにつめ、包装をする場所にはこぶ。